

とやま農山漁村インターンシップ in 平が開講

8月26日（月）から31日（土）にわたり、とやまインターンシップ in 平（南砺市旧平村）が開講されました。この事業は、都市圏の学生ら若者世代を対象として富山県内の農山漁村地域に滞在し、ひろく「地域づくり活動」（農林業、地域づくりワークショップ等）に取り組みます。受入地域側（農山漁村）においては、参加者との交流や意見交換等をとおり、地域活性化や地域の課題解決の契機となることを企図しており、県が（NPO法人）グリーンツーリズム富山へ委託して実施しているものです。

関東方面の学生11名での開催となりました。

【実習テーマ】

五箇山和紙の里」道の駅たいらを含む平地域の資源や特産品を活かした活性化プランを考える

【主なプログラム】

- ・世界遺産（相倉合掌集落）視察
- ・「道の駅たいら」調査、和紙の里楮畑作業
- ・活動テーマに沿った地域住民への聞き取り調査
- ・活動成果発表会、地元住民との交流会

▽活動写真



【開講式】



【相倉合掌集落視察】



【合掌づくりの家の前でハイポーズ】



【楮畑で芽かき作業】



【発表テーマをまとめるため、道の駅たいらの職人・店主にインタビュー】



【発表テーマをまとめるため、道の駅店主・観光客にインタビュー】



【発表会要旨、資料準備】

【発表会意見交換会】



【地元の方との交流会 むぎや節が披露されました】